（別紙様式２）

研　究　業　績　書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　　年　　　月　　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

著書（和文）

１

２

著書（欧文）

１

２

総説（和文）

１

２

～（略）～

症例報告（和文）

１

２

症例報告（欧文）

１

２

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 著書 |  | 冊（和文 |  | 冊、うち筆頭者 |  | 冊） |
|  |  | （欧文 |  | 冊、うち筆頭者 |  | 冊） |
| 総説 |  | 編（和文 |  | 編、うち筆頭者 |  | 編） |
|  |  | （欧文 |  | 編、うち筆頭者 |  | 編） |
| 原著 |  | 編（和文 |  | 編、うち筆頭者 |  | 編） |
|  |  | （欧文 |  | 編、うち筆頭者 |  | 編） |
| 症例報告 |  | 編（和文 |  | 編、うち筆頭者 |  | 編） |
|  |  | （欧文 |  | 編、うち筆頭者 |  | 編） |
| 主な学会発表 | 国際学会 |  | 回 |  |
|  | 国内学会（シンポジスト等） |  | 回 |  |

（別紙様式２）

研　究　業　績　書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　○年　○○月　○○日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　佐賀　太郎

　　　　　　　　　　　　　　 　記　載　例

著書（和文）

１　佐賀太郎：研修医って何だ．ゆるみ出版．東京．2013.

２　医大一郎，佐賀太郎：検査法　１．臨床検査．日本太一，九州丈夫，佐賀豊教 編：股関節の外科．第１版　245-248，医学書院．東京　2015.

原著（和文）

１　佐賀太郎，医大一郎，鍋島三郎，熊本真為子，福岡光治，鹿島達郎：小児皮膚筋炎．西日本皮膚科　60：295-298，2014.

原著（欧文）

１　Kumamoto M，Fukuoka K，Saga T：A role for natural killer cells in the immunopathogenesis of multiple sclerosis. Journal of Neuroimmunology.76(2)：52-58,2015.(IF=5.25　※IFが無い場合は、「IFなし」と記載する。)

その他（和文）

|  |
| --- |
| ・著書、原著、総説、症例報告、その他等について，和文，欧文に分けて発行年月日順に記入し番号を付す。・誌名は省略せず、正式名称を記載する。・著者名（共著者がある場合は記載順に列記し、本人に下線を引く）、題名、誌名、巻・号、始頁～終頁、発行年（西暦）などを記載する。・その他は、著書、学術論文に当たらないものを記載する。題名、誌名、巻・号、始頁～終頁、発行年（西暦）などを記載する。・「Journal Citation Reports(JCR)」における最新のインパクトファクターの数値を末尾に記載する。　 Journal Citation Reports(JCR) ( <https://jcr.clarivate.com/> )・学位論文については、末尾に(学位論文)と記入する。・学会発表は、個々には記載せず、国際学会、全国学会レベルでの本人発表の回数のみを、下記の(例)に示すように、最終個所に記載するにとどめる。・最終個所に、この調書に記載したものを含めて全部の数を記入する。 (例) 著書 2冊(和文 2冊、うち筆頭者 1冊) (欧文 0冊、うち筆頭者 0冊) 総説 0編(和文 0編、うち筆頭者 0編) (欧文 0編、うち筆頭者 0編) 原著 2編(和文 1編、うち筆頭者 1編) (欧文 1編、うち筆頭者 0編) 症例報告 0編(和文 0編、うち筆頭者 0編) (欧文 0編、うち筆頭者 0編) 主な学会発表 国際学会 5回 国内学会(シンポジスト等) 10回　※その他詳細は本学部ＨＰ記載の「記入要領」をご参照ください。https://www.gab.med.saga-u.ac.jp/boshu/kyokan.html |

１　医大一郎，鍋島三郎，佐賀太郎，熊本真為子，福岡光治，鹿島達郎．佐賀地区における患者の状況調査（平成30年度）．厚生労働科学研究補助金（難治性疾患克服研究事業）○○に関する調査研究班・平成30年度総括・分担研究報告書．40-40,2018.